



学校便り 琢磨

令和3年度 第5号 R3.5.6 三豊市立詫間小学校

HP <https://mitoyo.schoolweb.ne.jp/mitoyo/takuma-e/>

1年生を迎える会がありました！

4月27日。児童会主催の「1年生を迎える会」がありました。

例年なら、全校生で行うこの行事ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、1年生と6年生だけが参加して、しかも運動場で行いました。

1年生が入場した後、「ピラミッドじゃんけんゲーム」を行いました。どんどん6年生にじゃんけん勝ち進んで、最後は王様とじゃんけんです。せっかくここまで勝ち進んでも、最後に王様に負けてしまったら、最初からやり直し。最後まで、勝ち進んだ1年生は、自己紹介で、「クラスと名前と好きな食べ物」をしっかりとっていました。

昨年度は、この時期、臨時休業日でしたので、この会を行うことができませんでした。楽しそうな1年生の顔を見ていたら、6年生だけでしたが、迎える会をしてよかったと思いました。1年生の皆さん、ご入学おめでとう！6年生の皆さん、楽しい会をありがとうございました！



5月の行事予定について！

学年便りで、5月の行事につきましては既にお知らせしたところですが、学校全体にかかわる行事等に関して、お知らせいたします。

- フッ素洗口・・・5月中は中止します。
- 歯科検診・・・5/12に2、6年生、5/19に1、5年生を予定していましたが、歯科検診は、全学年、2学期に延期します。
- 資源回収・・・資源回収は、詫間町が実施しますが、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染防止のため、小・中学生の参加は見合わせます。
- プール開き・・・例年は5月下旬に行っておりますが、本年度は、6月8日（火）に実施する予定です。

スケート場でのアルバイト

また、アルバイトシリーズにもどります。皆さんは、アイススケートをしたことがありますか？氷の上を滑るスポーツなので、あまり経験がないかも知れませんね。そう言う私も、高校を卒業するまでは、一度もアイススケートをしたことはありませんでした。

ところが、山梨県の大学に行って、そこで「スピードスケート部」に入部してしまうのです。スケートの初心者のが私が……。私が行った大学は、山梨県の田舎にあるのに、北は北海道から南は沖縄まで、全国各地から学生が集まってくる大学です。部活動や同好会が盛んで、かなり多くの学生が何らかの部や同好会に入ります。私も、いろいろな部や同好会から誘われましたが、せっかく寒い町に来たのだから、ここでしかできないことをやってみようと「スピードスケート部」に入ったわけです。高校まで陸上をしていましたので、体力には自信がありましたし……。そして、大学からスケートを始めたというのは私だけではなく、その年に入部した9人の新入部員全員が、そうだったのです。

スピードスケート部の練習は大変厳しく、しかも上下関係（先ばいと後はいの関係）も、今思い出しても涙が出そうになるほど厳しかったのですが、そのことは、今回のアルバイトと直接は関係ないので、また今度ということにします。

このアルバイトは、普通のアルバイトではありません。私たちのスピードスケート部が、練習場として借りている遊園地のスケート場（営業時間前）があるのですが、土曜日はオールナイトで営業をしています。そのオールナイト営業の貸し靴のアルバイトを、私たちの部員が交代ですするというものなのです。スケートリンクを安く貸していただく代わりに、私たちが、安いアルバイト料で働くということなのです。もちろん、深夜のアルバイト料ですから、定額は、結構高いのですが、その一部（いや大部分を）リンクの使用料として差し引かれるというアルバイトなのです。言葉は悪いですが、ほとんど「ただ働き」に近い仕事だったのです。

スケート場は屋外ですので、氷点下ですが、貸し靴コーナーは、ぬれた靴を乾かさなければいけませんので、かなり暖かいのです。その点は助かるのですが、眠気との戦いとなります。忙しい時は、何とかありますが、夜中の2時頃から朝の6時頃までは、かなりお客様も少なくなります。とにかく、眠くて、眠くて仕方なかったことを覚えています。一つだけの楽しみは、園内で使えるミルククーポン（夜食）を持って、休憩時間に好きな物を食べることだけでした。

朝の9時前に仕事は終わりです。事務所にアルバイト代をいただきに行き、それで仕事は終了です。アルバイトのついでに、営業中のスケートリンクで滑って帰ってもいいのですが、私は、一度も滑ったことはありませんでした。一刻も早く眠りたいとの一心で、往復の電車代に数百円が上乗せされた袋を持って、さっさと帰ったものでした。

そうそう、そのアルバイト代を渡してくれたのが、実は、橋本聖子さんでした。そうです。あの「東京五輪パラリンピック組織委員会」の橋本聖子会長さんです。橋本聖子さんは、私より一つ年下ですが、当時は、既に世界的なスピードスケート選手でした。橋本さんが所属していた会社というのが、その遊園地を経営している会社だったので、スター、有名人だった橋本さん（スケート選手だけでなく会社員としての仕事もしていた）から、アルバイト代をいただくといったことが起こったというわけです。服にサインを書いてもらっている仲間もいました。私は、握手をしていただいただけでしたが……。 「真鍋さん。ごくろうさま。」（名前は袋に書いてあるので、決して橋本さんが覚えてくれていたというわけではない。）という一言だけで、徹夜の疲れが吹っ飛んでいったように思いました。

先日、記者会見で話している橋本会長を見ていて、当時のことを思い出しました。